

湯沢市の子宮がん・乳がん検診を受けられる方へ

事前に必ず読んで確認してください！

市の検診不適応について

確認！

- ・以下の方は検診に適しません、外来を受診して相談してください

子宮がん検診：子宮がんの診断を受け治療を継続している、定期的に婦人科で検査を受けている
妊娠している（またはその可能性がある）、不正出血など自覚症状がある、体重が
110kg以上ある

※体重が110kg以上の方は制限がありますので下記までお問い合わせください

※性交未経験者については、医療機関での受診をおすすめします

乳がん検診：乳がんの診断を受け治療を継続している、定期的に乳腺外来で検査を受けている、
しこりなど自覚症状がある、妊娠している（またはその可能性がある）、
ペースメーカーなどの機器を植込みまたは装着中、VPシャント手術後、
薬剤投与用ポート埋込中、豊胸手術をしている

授乳中で乳がん検診を受診予定の方へ

授乳中の方は乳腺が発達しているので異常所見がわかりづらくなり、正しい評価
ができないこともあります。個別検診では受診できませんので、ご理解の上、

集団検診をご利用ください。

※受付後でも該当事項がある場合には検診をお断りさせていただくことがあります
不適応事項について不明な場合は、下記までお問合せください

生理中の方へ

注意！

- ・生理中でも検査は受けられます

ただし、経血量が多い場合は再検査になることがありますのでご了承ください

望ましい服装

- ・着脱しやすい服装でおいでください

子宮がん検診：検査時に下着を脱いでいただくためスカートが適しています
ご自分のスカートを持参、または着用してお越しく下さい



乳がん検診：上下に分かれた服装が適しています（ワンピースは適しません）
ネックレスは外していただきます
制汗スプレー（パウダー）は使用しないでください



検査について

子宮がん検診：子宮頸部（子宮の入り口）の細胞を専用の器具で採取し確認します
超音波検査で子宮や卵巣の形や大きさ、腫瘍の有無などを確認します

乳がん検診：マンモグラフィで左右の乳房を圧迫し石灰化などの変化を確認します
片方の乳房切除手術を受けている方は、もう片方の乳房を撮影します
問診時に手術後であることを必ずお申し出ください

検査後の注意

- ・子宮がん検診後、出血することがあります 生理用ナプキンを使用し様子を見ましょう
- ・マンモグラフィ後、皮膚の発赤や痛みを感じる場合があります

いずれも気になる場合は下記にご連絡ください

※乳がんは自己検診で見つかることもあります。月に一度の自己検診を習慣化しましょう。